

熱中症&インフルエンザ表示付き デジタル温湿度計 取扱説明書

この度は熱中症&インフルエンザ表示付き デジタル温湿度計をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用に際して、本取扱説明書に記載されている内容を守ってご使用くださるようお願いいたします。

△ 警告

<本体について>
 ・直射日光が当たる場所や、火気の近くでは使用しないでください。
 ・発熱や火災の原因になる場合があります。
 ・何らかの異常に気が付いた場合は直ちに使用を中止してください。
 ・衝撃を与えたり、本体ケースが破損した状態では使用しないでください。
 ・腐食などの危険がありますので、本製品を分解しないでください。

<電池について>
 ・電池を直接はんだ付け、分解、加熱、火を入れないでください。
 ・発熱、発火、液漏れ、破裂などの原因になります。
 ・電池が液漏れや腐食や衣類に付着した場合には、きれいな水で洗い流してください。万一、顔に入った場合は、水でよく洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。
 ・電池は飲み込むと窒息や中毒の恐れがあり大変危険です。幼児の手の届かない所に置いてください。
 ・電池を破棄する場合はお住まいの自治体の指導に従ってください。他の金属や電池と混じると発火、破裂の原因となります。

<電池について>
 ・電池を直接はんだ付け、分解、加熱、火を入れないでください。
 ・発熱、発火、液漏れ、破裂などの原因になります。
 ・電池が液漏れや腐食や衣類に付着した場合には、きれいな水で洗い流してください。万一、顔に入った場合は、水でよく洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。
 ・電池は飲み込むと窒息や中毒の恐れがあり大変危険です。幼児の手の届かない所に置いてください。
 ・電池を破棄する場合はお住まいの自治体の指導に従ってください。他の金属や電池と混じると発火、破裂の原因となります。

<測定について>
 ・センサーが本体内部にあるため、電池を入れた後または設置場所をかえるまで環境が変化した場合、表示に反映するまで時間がかかります。
 ・電池をセットしてから設置後、約1時間後に正しい値を表示します。
 ・センサーが室内環境に馴染み、感知するまでの時間です。
 ※初期設定時のみ

△ 注意
 <本体について>
 ・高温・多湿および水濡れ環境下では使用しないでください。
 ・本製品は防水ではありません。屋内の水濡れや結露のない場所でご使用ください。
 ・分解、改造などを絶対に行わないでください。分解、改造などに起因する故障、トラブルに際しましては、弊社では責任を負いかねます。
 ・本製品を火中に入れてはなりません。加熱したりしないでください。破裂、火災、けが、故障の原因となります。
 ・本製品を投げたり、衝撃を与えないでください。事故、けが、故障の原因となります。
 ・本体を有機溶剤で拭いたり、可燃性ガスを含んだスプレーを吹きかけたりしないでください。
 ・本体の汚れは柔らかい布で軽く拭き取ってください。
 ・LCD(液晶ディスプレイ)の表面は、拭き取りの際には傷が付かないように十分に注意ください。

○ 本製品は、あくまでも日常生活内の温度・湿度の目安としてご使用ください。
 ○ 本製品は室温を測るのウィルスの量を計測するものではなく、ウィルスが生息可能な空気の状態をお知らせする計器です。
 ○ 温度・湿度の誤差による二次的な損害に対しましては、弊社では責任を負いかねます。

1. 各部の名称とたたき

製品表面

熱中症計
 ※現在の温度・湿度の条件で注意や警戒度を5段階で表示。

電池交換マーク
 ・電池容量が少なくなった時に点灯します。
 ・速やかに新しい電池と交換してください。

アラーム/WBGT警告ブザーON表示
 ・アラーム(下枠表示が「時計」のとき)
 ・警告ブザー(下枠表示が「WBGT値」のとき)

季節性インフルエンザ指標計
 ※現在の温度・湿度の条件で注意や警戒度を3段階で表示。

<上枠表示>
 ・温度(°C)
 ・湿度(%)

<下枠表示>
 ・時計(12/24時間表示)
 ・WBGT値(°C)
 ・絶対湿度(g)

※製品背面の「モード」ボタンを押して切替。

温度・湿度表示について

● 温度が50°Cを超えるとき「HI」が表示されます。
 温度90%以上になったときも同様です。

● 温度が-9.9°C以下になると「Lo」が表示されます。
 湿度20%以下になったときも同様です。

製品背面

空気通風口
 ※壁掛けフック穴として使用しないでください。本体が落下してケガをする恐れがあり、大変危険です。

壁掛け用フック穴
 壁に適した市販の金具を使用して取付け。

マグネット
 ロッカーや冷蔵庫の側面など、平坦な磁性金属面に取付け可能。

スタンド
 デスクなど平らな所へ設置。
 ※スタンド部分に無理な力を加えるとスタンドが外れたり破損する場合があります。

電池カバー(電池収納部) ※単四乾電池×2本使用。

電池交換の方法
 ・電池の容量が少なくなると「B」マークが表示されます。この時は新しい電池と交換してください。
 ① 電池カバーを矢印の方向に押しながら持ち上げ、取外してください。
 ② 古い電池を取り出し、新しい単四乾電池2本同時に交換してください。
 ※この時、今日や前日の最高温度・湿度、最低温度・湿度記録も含め消去され、時刻・アラーム時刻や、WBGT警報ブザーも初期設定にリセットされますので、再度設定を行ってください。
 ※付属の電池はテスト用のため、電池寿命が1年より短い場合があります。

「モード」・「最高」・「最低」・「セット」ボタン

「Reset」ボタン

システムリセット
 ・実際の温度・湿度と液晶画面表示の温度・湿度が異なると感じた時
 ・電池交換や静電気の影響で画面表示がおかしくなった時
 ・ボタン操作が行えなくなった時
 上記のような場合は「Reset」ボタンを細い棒などで押してください。正しい温度・湿度に修正します。

※システムリセットを行うと、今日や前日の最高温度・湿度・最低温度・湿度記録も含め消去され、時刻も初期設定にリセットされます。

2. 仕様

- 測定範囲及び表示範囲: 温度/-9.9~50.0°C、湿度/20~90%rh
- 測定精度: 温度/±1°C以内(10~40°C) ±1.5°C以内(上記以外)、湿度/±5%rh以内(40~70%rh) ±1.5%以内(上記以外)
- 分解能: 温度/0.1°C、湿度/1%rh
- 使用・保管温度湿度環境: 温度/-9.9~50.0°C、湿度/90%rh(氷結や結露しないこと)
- 自動測定サンプリング周期: 20秒間ごと
- 時計精度: 平均月差±30秒以内(常温時)
- アラーム音: 電子音 B5dB以上(前方10cm)
- 電源: 単四乾電池×2本
- 電池寿命: 約1年 ※弊社テスト内値であり、保証値ではありません。
- 材質: ABS樹脂/アクリル樹脂(本体)
- サイズ: 重量 W100×H120×D17mm 約143g(電池を含まず)
- 付属品: 単四乾電池×2本(テスト用)

3. 操作方法

時計・WBGT値(°C)・絶対湿度(g)表示切替
 「モード」ボタンを押すと、下枠表示部分が時計→WBGT値→絶対湿度の順に切替ります。

●時計表示(24H/12H表示可能) ●WBGT値(°C)表示 ●絶対湿度(g)表示

時刻設定
 時計表示の時「セット」ボタンを3秒間押し続けると時刻設定モードになります。

① 24H表示が点滅します。「最高」ボタンまたは「最低」ボタンを押して、時計表示を「24H/12H」とどちらにするか選択してください。
 ② 「セット」ボタンを押すと「時」が点滅します。「最高」ボタン(数字アップ)か「最低」ボタン(数字ダウン)を押して「時」を合わせてください。
 ③ もう一度「セット」ボタンを押すと「分」が点滅します。「最高」ボタン(数字アップ)か「最低」ボタン(数字ダウン)を押して「分」を合わせてください。
 ④ 再度「セット」ボタンを押すと時刻設定が完了します。

※「最高」ボタン、「最低」ボタンを長押しすると数字が早送りされます。
 ※約1分間ボタン操作がない場合、表示されている時刻で確定されます。

アラーム時刻設定
 時計表示の時「モード」ボタンを3秒間押し続けるとアラーム設定モードになります。
 ※アラームは約1分間鳴ります。またははいすかのボタンを押すと鳴り止みます。

① 「セット」ボタンを3秒間押し続けるとアラーム「時」が点滅し、もう一度「セット」ボタンを押すと「アラーム」分が点滅します。時刻設定と同じ方法でアラーム時刻を設定してください。
 ② もう一度「セット」ボタンを押すとアラーム時刻設定が完了し、「モード」ボタンを押すと現在の温度湿度/時刻表示に戻ります。
 ※約1分間ボタン操作がない場合、表示されているアラーム時刻で確定され、現在の温度湿度/時刻表示に戻ります。
 ③ アラーム時刻表示の時「セット」ボタンを押すと「マーク」が点灯し、アラームONになります。
 ※時刻表示に戻っても点灯したまま、もう一度「セット」ボタンを押すと、マークが消灯し、アラームOFFになります。
 ※アラームONにした状態でWBGT値・絶対湿度表示に切替えた場合、アラーム用の「マーク」は消えますが、アラームONの状態は継続します。

WBGT警告値の設定 / 警告ブザーのON/OFF設定
 現在の温度湿度/WBGT値表示の時「セット」ボタンを3秒間押し続けるとWBGT警告値が点滅します。

① 「最高」ボタンか「最低」ボタンを押すと、数値を設定してください。
設定前値: WBGT21°C-60°C
初期設定値: WBGT31°C

② もう一度「セット」ボタンを押すと、WBGT警告値設定が完了します。
 ※約1分間ボタン操作がない場合、表示されている警告値で確定され、現在の温度湿度/WBGT値表示に戻ります。

③ WBGT値表示の時「セット」ボタンを押すと、「マーク」が点灯し、警告ブザーがONになります。もう一度「セット」ボタンを押すと、「マーク」が消灯し、警告ブザーがOFFになります。
 ※WBGT警告ブザーをONにした状態で絶対湿度・時刻表示に切替えた場合、WBGT警告ブザー用の「マーク」は消えますが、警告ブザーONの状態は継続します。

例) WBGT警告値をWBGT30°Cに設定した場合
 WBGT30°Cに到達すると、警告ブザー(「ピーン...」)が30秒間鳴ります。
 ※WBGT30°Cを超えた状態では、40秒間鳴り続けます。
 ※警告ブザーが鳴っている時に、はいすかのボタンを押すと警告ブザーは一旦停止しますが、WBGT30°Cを超えた状態が続くと約5秒ごとに警告ブザー(「ピーン」)が3回鳴ります。
 ※WBGT30°Cより下になった後、再びWBGT30°Cになると警告ブザーが鳴ります。

今日・前日の最高温度・湿度/最低温度・湿度表示

● 今日/前日の「最高」温度・湿度
 時計表示の時「最高」ボタンを押すと今日の最高温度・湿度を表示します。(LCD表示の「最高」が点滅)もう一度「最高」ボタンを押すと前日の最高温度・湿度を表示。さらに「最高」ボタンを押すと現在の温度・湿度表示に戻ります。
 ※約1分間ボタン操作がない場合、現在の温度・湿度表示に戻ります。

● 今日/前日の「最低」温度・湿度
 時計表示の時「最低」ボタンを押すと今日の最低温度・湿度を表示します。(LCD表示の「最低」が点滅)もう一度「最低」ボタンを押すと前日の最低温度・湿度を表示。さらに「最低」ボタンを押すと現在の温度・湿度表示に戻ります。
 ※約1分間ボタン操作がない場合、現在の温度・湿度表示に戻ります。

※今日の最高(最低)温度・湿度記録は、日を越すと前日の最高(最低)記録にシフトされ、それまでの前日の記録は自動的に消去されます。
 ※今日の最高(最低)記録は0:00から新たに記録を開始します。
 ※「最高」ボタンと「最低」ボタンを同時に押すと、今日の最高温度・湿度、最低温度・湿度を手動で消去でき、新たに記録を開始します。
 ※電池交換やリセットボタンを押すと、今日や前日の最高温度・湿度、最低温度・湿度記録も含め消去されます。

4. 熱中症計・季節性インフルエンザ指標計について

熱中症計について
 現在の温度・湿度条件で注意や警戒度を5段階デジタルメモリで表示。※危険のときは5段階表示が点滅。

季節性インフルエンザ指標計について
 現在の温度・湿度条件で注意や警戒度を3段階デジタルメモリで表示。※危険のときは3段階表示が点滅。

⑤ 危険 32.5°C 68%rh
 ④ 厳重警戒 28°C
 ③ 警戒 25°C以上
 ② 注意 25°C未満 22°C以上
 ① ほぼ安全 22°C未満 ほぼ安全

※「モード」ボタンを押すとWBGT値に切替ります。
 ※「モード」ボタンを2回押すと絶対湿度に切替ります。

<日常生活における熱中症予防指針>

WBGT値(°C)	注意すべき生活活動の目安	注意事項
⑤ 危険 31°C以上	すべての生活活動で起こる危険性	高齢者においては安静状態でも発生する危険性が高い。外出はなるべく避け、涼しい室内に移動する。
④ 厳重警戒 28°C以上	中等度以上の生活活動で起こる危険性	外出時は炎天下を避け、室内では室温の上昇に注意する。
③ 警戒 25°C以上	運動や激しい作業をする際は、定期的に十分に休息を取入れる。	
② 注意 25°C未満 22°C以上	強い生活活動で起こる危険性	一般的な危険性は少ないが激しい運動や重労働には発生する危険性がある。
① ほぼ安全 22°C未満	ほぼ安全	

※日本気象学会(2008年4月)より
 ※ここでのWBGT値(°C)とは、日本気象学会「日常生活における熱中症予防指針」にもとづいて、温度と湿度から求めた値です。

<絶対湿度とウィルスの関連>

絶対湿度(g)	ウィルス生存率	生活環境	生活活動における対策
③ 警戒 7g以下	20%	ウィルスの生存しやすい環境	加湿器などで湿度を上げたり、湿度を上げて予防しましょう。
② 注意 11g以下	5%	ウィルスが生存可能で感染に注意が必要な環境	湿度や温度が下がらないように注意しましょう。
① ほぼ安全 17g以下	ほぼ0%	通常の生活環境	湿度や温度を適度に保つように心がけましょう。

※絶対湿度とは、温度に関係なく1mの空気中に含まれる水蒸気の質量のことです。g/m³(単位)であらわれます。
 ※通常使用温度とは相対湿度のことです。ある湿度において空気中に含むことのできる水蒸気量(飽和蒸気量)に対して実際の水蒸気量がいくらか含まれるかを% (単位)であらわします。

△ 熱中症計使用上の注意

- 熱中症計の表示はあくまで空調や体調管理の目安です。個人差、体調によって感じ方が大きく異なる場合があります。
- 本製品は医療機器、電子治療器、航空宇宙機器、輸送機器や医療器具などの人命に関わる機器や、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は固断されており、これらの用途に本製品を使用される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 修理・交換部品を別途、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

△ 季節性インフルエンザ指標計使用上の注意

- 季節性インフルエンザ指標計の表示はあくまで絶対湿度から推測した、季節性インフルエンザのウィルスが繁殖しやすい環境を示したものです。したがって、必ずウィルスの有無を示した検査は受け付けてください。
- 感染予防の目安としてご使用ください。
- 新型インフルエンザの流行には対応していません。

5. 保証書・保証規定

保証書 型番: CHE-TPHU2

お客様・お名前・ご住所・TEL
 販売店名・住所・TEL

保証規定

- 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障が認められた場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 次のような場合は保証期間中でも有償修理になります。
 - 保証書をご提示いただけない場合。
 - 所定の項目をご記入しただけの場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 故障の原因が取り付け上の不注意による場合。
 - 故障の原因がお客様による事故や過剰な使用による場合。
 - 天災地災、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内の修理もお受けいたしません。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた損害、直接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 本製品は使用中に発生したデータやプログラムの損失、または記録についての保証はいたしません。
- 本製品は医療機器、電子治療器、航空宇宙機器、輸送機器や医療器具などの人命に関わる機器や、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は固断されており、これらの用途に本製品を使用される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 修理・交換部品を別途、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証期間 6ヶ月
 お買い上げ年月日 年 月 日